

既存住宅状況調査技術者講習

2016年6月に宅地建物取引業法が一部改正され、2018年4月から既存住宅の売買時に「既存住宅状況調査」に関する説明が義務付けられました。既存住宅状況調査の実施は、登録機関の講習を修了した建築士のみ認められており、建築士の新たな業務として期待されています。日本建築士会連合会は、既存住宅状況調査技術者講習団体として国土交通省に登録されております。現在、全国都道府県の建築士会が講習を開催しており、大阪府建築士会では下記の通り実施します。建築士の方はぜひこの機会に本講習を受講いただき、新たな建築士業務の資格を取得してください。

資格の有効期間は、資格を取得された年度から3年後の年度末までとなります。
有効期間が終了するまでに更新講習をご受講いただくと、継続的に資格が保持できます。
なお、2019年度に本講習を修了された方は、2022年度末（2023年3月31日）が有効期限のため、ぜひ本年度中に更新講習をご受講ください。

- ・新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急遽開催の中止や日程変更等が生じる場合があります。
- ・講習にご参加の際は、マスクの着用とこまめな手指の消毒にご協力ください。
- ・体調がすぐれない場合は、ご受講をお控え下さいますようお願いいたします。

■日程等

	日時	会場	講習形式	定員
新規講習	2022年 5月 26日 (木)	公益社団法人 大阪府建築士会 会議室	DVD 講習	各回 20名
	8月 25日 (木) 9:30~17:00 (受付9:00~)			
	10月 27日 (木)			
更新講習	2022年 6月 22日 (水) 13:30~16:50 (受付13:00~)			
	2023年 2月 22日 (水)			

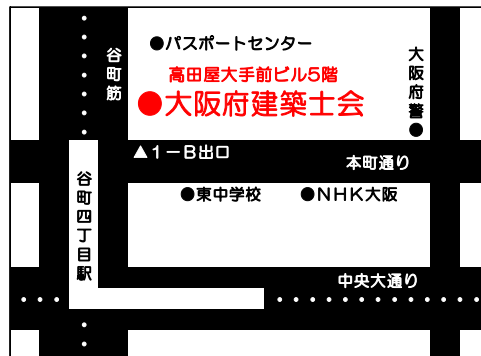
■会場

公益社団法人 大阪府建築士会

大阪市中央区谷町3-1-17

高田屋大手前ビル5階

(地下鉄谷町四丁目駅1-B出口すぐ)



■受講の対象者

新規講習	一級建築士、二級建築士、木造建築士
更新講習	国土交通省登録機関の既存住宅状況調査技術者講習の修了者 ※受講時点で既存住宅状況調査技術者の資格が有効期限内である方に限ります。 ※他団体で既存住宅状況調査技術者の資格を取得された方も受講できます。

■受講料 ※テキスト代、修了証費用、登録料、消費税を含む

新規講習	WEB申込：21,450円、郵送申込：22,000円
更新講習	WEB申込：17,000円、郵送申込：17,600円

■講習内容

新規講習	講習5時間 修了考査50分	・既存住宅状況調査の概要等 ・既存住宅状況調査方法基準の解説	・オプション調査項目 ・報告書の実例
	更新講習 講習135分 修了考査30分	・既存住宅状況調査（木造・鉄骨造） ・既存住宅状況調査（鉄筋コンクリート造等）	・検査機器 ・住宅の契約不適合の事例 等

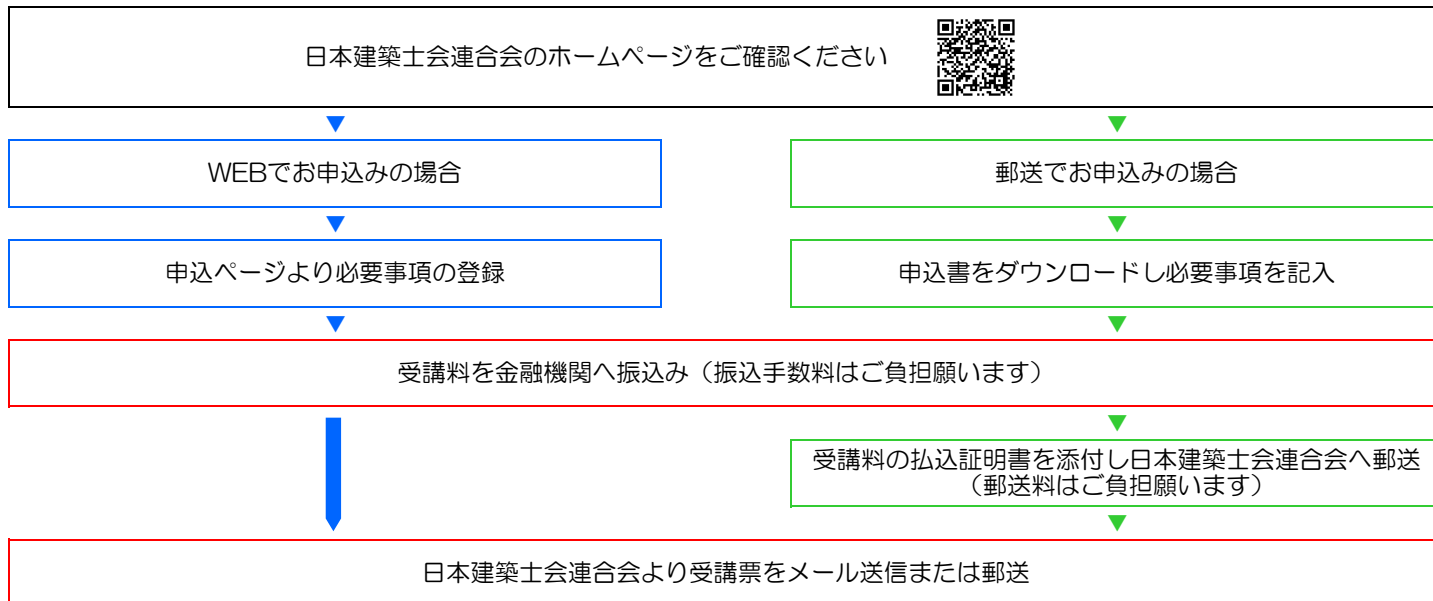
※一部変更となる場合がありますので予めご了承ください。

※講習当日は、受講票と顔写真入りの身分証明書（建築士等免許証明書カードや自動車転免許証など公的機関発行のもの）をご持参ください。

※修了考査の合格発表は、講習の翌々月上旬に日本建築士会連合会HPに掲載予定です。郵送による合否通知は行いませんのでご了承ください。

※修了考査に合格された方には、合格発表から約1ヵ月後に講習修了証と顔写真入りの既存住宅状況調査技術者カードを郵送いたします。

■申込方法



■お問い合わせ

公益社団法人 日本建築士会連合会
〒108-0014 東京都港区芝5-26-20
TEL：03-3456-2061 FAX：03-3456-2067
<http://www.kenchikushikai.or.jp/>

公益社団法人 大阪府建築士会
〒540-0012 大阪市中央区谷町3-1-17高田屋大手前ビル5F
TEL：06-6947-1961 FAX：06-6943-7103
<http://www.aba-osakafu.or.jp/>